

やまぐちっ子学力向上だより

第168号 R8.6.29

山口県教育庁義務教育課

「やまプリCBT」活用スタート！

～夏休み前の“最初の一歩”が、子どもの学びを広げます～

6月中旬から、「やまプリCBT」の利用が始まりました。対象は県内すべての公立学校(小4～中3)です。現在一部の問題に取り組める状態で、7月中旬には全面利用可能となります。

まもなく夏休みを迎えます。家庭学習でも効果的に活用するためには、まず学校で子どもたちが使ってみることが大切です。



まずは3分！
紹介動画はこちら



「やまプリCBT」の概要や使い方を分かりやすく紹介しています。

夏休み前に、まずはこれだけ！

①まずは先生が使ってみる



校内で短時間の体験会を行うなど、先生方が一度操作することで、安心して利用を始められます。

②子どもが使う機会を設定する



ログインし、問題を解き、操作を体験する機会を設定します。一度経験することで、個別での学び直しや家庭学習がスムーズになります。

③AIを使った学びの体験を



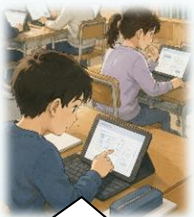
AIによるサポート機能も紹介することは、AIからヒントをもらったり類題に挑戦したりと、子どもが自分で工夫して学びを進めることにつながります。

④家庭学習につなげる



自分の課題に応じた問題に取り組み、AIに相談。家庭学習や夏休み中も学び続けられる環境づくりにつながります。

各学校でも活用が始まっています！



朝学習の時間に、「やまプリCBT」に取り組み、AIへの相談や類似問題も体験しました。学習後のメッセージを食い入るように読む様子も見られました。

学習の振り返りのメッセージが届いて、やる気が出ました！

家でも続けてやってみたいと思いました！

もっと詳しく知りたい先生へ

7月2日(木)に操作説明会を行います！

方法：オンライン



参加のリンクや資料はこちら▼

日時：7月2日(木)

15時20分から16時30分

講師：スタディポケット株式会社 山地 瞭 様

基本操作から、授業での活用、AIの生かし方、家庭学習へのつなげ方等について説明します。



※オンデマンド動画も配信します！

これからの学びの可能性

これからの時代を生きる子どもたちには、自分自身が主体的に学習を調整する力が求められます。

授業で学んだことを振り返り、必要に応じて学び直し、自分の理解を確かなものにしていく。その積み重ねが、主体的な学びにつながります。

「やまプリCBT」は、AIによるヒントや類題作成などにより、一人ひとりの学びを支えることのできる教材です。

子どもが、自分で学び、確かめ、学び直す。そのような学びを日常のものとしていくために、学校での学習と家庭学習をつなぐツールとして、積極的に御活用ください。

Y やまプリ CBT

やまぐちっ子学習プリントに、
デジタルと生成AIの力がプラスされました。

一人ひとりの「わかった!」「できた!」を増やし、
自信とやる気につなげる、学びのパートナーです。



学習状況に合わせた
サポートが充実

デジタル処理とAI分析、生成AIの強みを生かし、
よりの確なサポートが可能に。

蓄積された良問 × デジタルの強み × 生成AIの可能性



紹介ムービー公開中!

サービスの紹介動画をご覧ください。



↓紹介ムービーURLはこちら

<https://studypocket.ai/help/yamapricbt-movie>

こんな未来を、いっしょに



わかるから、楽しい。

つまづきから学ぶ。学ぶことが
もっと好きになる。



自分のペースで、
ぐんぐん伸びる。

自分に合った学びで、
着実に力がつく。



自信がつき、
もっと挑戦したくなる。

「できた!」の積み重ねが、
未来への力になる。



保護者の皆様へ やまプリCBTはお子様のご家庭学習にもびったり。

自分で考える力を損なわないようにデザインされたAIが、一人ひとりのニーズに合った学びサポートします。
とはいえ、AIを使いこなすにはこれから子どもたちに考えてほしいこともたくさん。
ぜひ、一緒にサービスを見ていただけたらと思います。
きっと、お子様がテクノロジーを自分のために使いこなせるようになるためのヒントがたくさんあります。

やまぐちっ子の学びに、新しい力を。さあ、今日から一歩ずつ。未来につながる学びを、いっしょに。

開発パートナー スタディポケット